

2023年2月13日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 光 行 康 明
(コード番号 3856 東証スタンダード)
問 合 せ 先 : 執 行 役 員 IR 広 報 室 長 兼 経 営 企 画 室 長 堀 内 信 之
電 話 : 0 3 - 6 2 6 0 - 3 0 2 8 (代 表)

通期業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、2022年8月15日公表の2023年6月期の通期連結業績予想について、2022年11月14日付にて上方修正しておりますが、当期2度目の上方修正を行うことといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年6月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年7月1日～2023年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	150,000	4,150	3,800	1,450	(注) 87円25銭
今回発表予想 (B)	175,000	7,000	7,300	3,400	(注) 204円55銭
増減額 (B - A)	25,000	2,850	3,500	1,950	—
増減率 (%)	16.7%	68.7%	92.1%	134.5%	—
(ご参考) 前期実績 (2022年6月期)	92,435	1,697	1,510	867	158円33銭

(注) 上表に記載の「1株当たり当期純利益」は、2022年8月31日を基準日として、普通株式1株につき3株の割合をもって分割した後の発行済株式総数に基づく期中平均株式数により算出しております。

2. 上方修正の理由

太陽光パネル製造販売を営むベトナム VSUN 社において、脱炭素化を志向する欧米市場向けのパネル受注・販売が、前回の上方修正時点の想定を超えて推移し、利益面においてもインフレに伴う部材の仕入価格や商品輸送費等の価格転嫁の推進、コンテナ運賃のピークアウトを主な要因とする利益率の改善が顕著となったため、今般、2023年6月期 通期連結業績予想数値の修正、具体的には売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正いたします。

上記の予想数値の試算においては、部材・商製品に係る海外輸出入に伴う地域港湾の停滞状況が緩和化し、受注残を含むパネル出荷状況が、引き続き改善・促進しており、利益面におい

ては、ベトナム国現地コロナ禍からの回復過程において、世界的なインフレを受けて、高騰傾向にある原材料費・輸送費等については、得意先への価格転嫁のほか、生産体制の効率化等を継続して対応を図ったことから、大きく改善傾向にある為、各段階損益についても上方修正するものであります。

また、中国の春節・ベトナムのテト(旧正月/祝日)に伴う工場操業度の低下を回避するため、サプライヤー協力や事前の生産スケジュールの調整等を行い、工場稼働・出荷体制の維持、正常操業の確保を図っております。

3. 通期業績予想に関する注意事項

上記業績予想等の将来に関する事項は、現時点で合理的と想定し得る前提条件を置いた上で試算しておりますが、ベトナム VSUN 社において新設した第4工場が竣工・テスト稼働を経て2023年1月以降フル稼働の操業状態にあります。

今後の生産能力の増強や様々な要因に基づくサプライチェーンに与える部材・製品の輸出入への影響や市場の為替変動等により、実際の連結業績は今回の通期見通しと異なる可能性があることをご了承願います。

また、不確実性を有する外部環境にも関わらず、VSUNの業績が極めて好調に推移している状況を受けて、今後の業績が更に上振れることを確認し得た場合には、速やかに開示いたします。

なお、昨年9月28日に公表した「中期経営計画における上方修正に関するお知らせ」について、数値の見直しが必要となることから現在精査中であります。

公表できる段階になりましたら、速やかに開示いたします。

以 上